

危機管理連絡会議
(大雪第2警戒本部会議)

令和5年12月19日(火)

15:00～

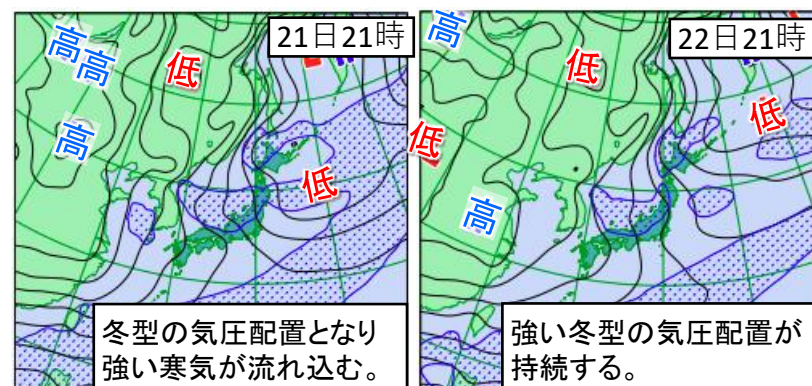
防災危機管理センター
5階大会議室

次 第

- 今後の気象予測について
- 大雪におけるタイムライン等について
- その他

- 21日から22日にかけて冬型の気圧配置が強まり、上空には強い寒気が流れ込む見込みです。日本海には**JPCZ（日本海寒帯気団収束帯）**が形成され、断続的に北陸地方に影響するため、**警報級の大雪**となる可能性があります。
- **大雪による交通障害、農業施設等への被害、雪を伴った強風に注意・警戒、高波、着雪に注意してください。**
- 最新の気象情報に留意してください。

予想天気図（12月21日21時～12月22日21時）



※網かけ域：24時間降水量予想が5ミリ以上の範囲

(警報級の可能性)	20日	21日	22日
大雪	-	[中]	[中]
暴風(暴風雪)	[中]	[中]	-
波浪	-	-	-

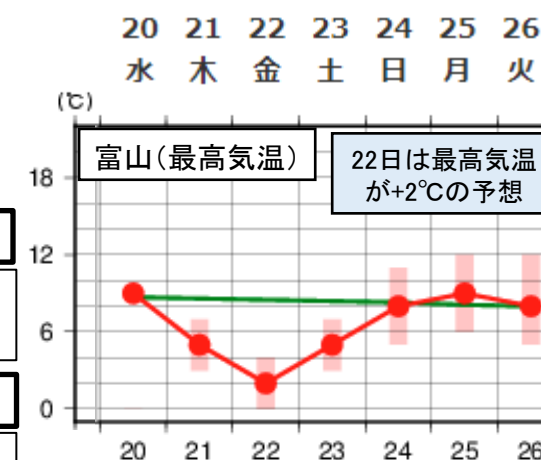
24時間降雪予想 20日12時～21日12時

平地 1～5cm
山間部 20～40cm

24時間降雪予想 21日12時～22日12時

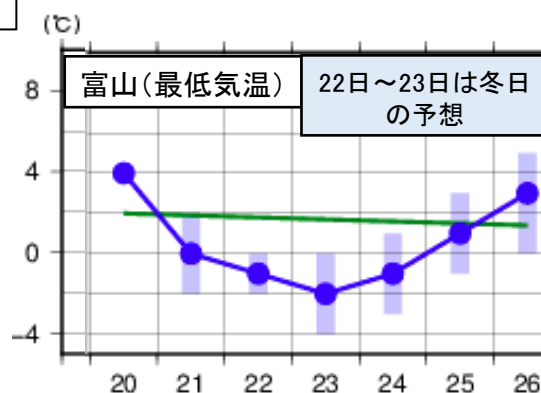
平地 20～40cm
山間部 50～70cm

週間気温予想（12月19日11時00分更新）



2023年12月19日11時 富山地方気象台 発表

日付	今日 19日(火)	明日 20日(水)	明後日 21日(木)	22日(金)	23日(土)	24日(日)	25日(月)	26日(火)
富山県	曇後雨か雪 ☁️🌧️❄️	曇後雨か雪 ☁️🌧️❄️	曇時々雪か雨 ☁️🌨️🌧️	曇時々雪 ☁️🌨️	曇一時雪 ☁️🌨️	曇一時雨か雪 ☁️🌧️❄️	曇一時雨か雪 ☁️🌧️❄️	曇一時雨か雪 ☁️🌧️❄️
降水確率(%)	-/-/40/50	30/60/80/80	90	80	80	50	50	50
信頼度	-	-	-	A	A	C	C	C
富山 気温 (°C)	最高	9	5 (3~7)	2 (0~4)	5 (3~7)	8 (5~11)	9 (6~12)	8 (5~12)
	最低	-	4	0 (-2~2)	-1 (-2~0)	-2 (-4~0)	-1 (-3~1)	1 (-1~3)



大雪に関する緊急発表（令和5年12月18日）

大雪に関する緊急発表

報道発表資料

令和5年12月18日

国土交通省 北陸地方整備局 道路部

北陸信越運輸局 総務部

気象庁 新潟地方气象台

東日本高速道路株式会社

中日本高速道路株式会社

《緊急》

12月21日から大雪の可能性がります

【気象の見通し】

- 21日から22日にかけて冬型の気圧配置が強まり、北陸地方の上空には強い寒気が流れ込む見込みです。北陸地方では21日から22日頃にかけて大雪のおそれがあり、降雪量は17日から18日よりは多くなり、警報級の大雪となる可能性があります。大雪や路面の凍結による交通障害に注意・警戒してください。
- **不要不急の外出は控えてください。**
 - ・大雪の日は不要不急の外出を控えてください。
 - ・道路が通行止めになる可能性がありますので、ご理解とご協力をお願いします。
- **大型車は、チェーンの装着（携行）をお願いします。**
 - ・降雪地域を避けた広域迂回の実施等の通行ルートの見直しにご協力をお願いします。
- **運送日の調整などについてご協力をお願いします。**
 - ・荷物の集配遅延が生じる可能性があります。
- **各公共交通機関における運行情報に注意してください。**
 - ・大雪時は、各公共交通機関において運休や遅延等の可能性があります。
- **最新の気象情報、道路情報をご確認ください。**

令和5年12月18日
報道発表資料から抜粋

大雪に関する緊急発表（令和5年12月18日）

北陸地方の気象の見通し

令和5年12月18日
報道発表資料から
抜粋

<概況>

21日から22日頃にかけて日本付近は冬型の気圧配置が強まり、北陸地方の上空には強い寒気が流れ込む見込みです。北陸地方では、21日から22日頃にかけて大雪となる所があり、上空の寒気や冬型の気圧配置の強まりの程度によっては、警報級の大雪や、大荒れ、海では大しけとなるおそれがあります。

<大雪>

北陸地方では、21日から22日頃にかけて、山沿いや山地、平地ともに大雪となり、寒気が予想より強まれば**警報級の大雪となるおそれがあり、23日にかけて大雪が続くおそれがあります。17日から18日の気圧配置の時より降雪量は多くなる可能性があります。大雪による交通障害に注意・警戒してください。**また、なだれや電線や樹木などへの着雪にも注意してください。

<暴風・暴風雪、高波>

北陸地方では、21日は海上を中心に西又は北西の非常に強い風が吹き、また、21日から22日頃にかけて海はしける見込みです。上空の寒気や冬型の気圧配置の強まりの程度によっては、**21日から22日頃にかけて暴風や警報級の高波となる可能性があります。暴風や高波、ふぶきによる視程障害に注意・警戒してください。**

<その他>

22日から23日は気温がかなり低くなる見込みです。路面の凍結にも注意してください。

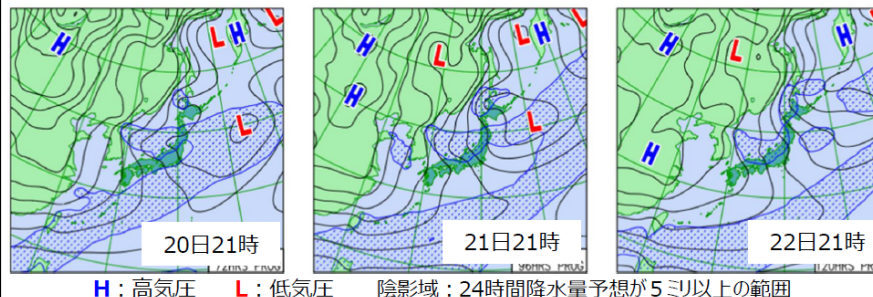
1. 大雪の見通し

警報級の大雪となるおそれのある期間

地域	20日	21日	22日	23日
新潟県			←→	
富山県		←→	←→	
石川県		←→	←→	
福井県		←→	←→	

※ 最新の気象情報に留意してください。

2. 予想天気図（12月20日21時～12月22日21時）



□ 最新の気象情報は、新潟地方気象台の「北陸地方の雪に関する情報」のページから入手できます。
<https://www.data.jma.go.jp/niigata/yuki/yukilink.html>



災害級の大雪時におけるタイムライン（段階的な防災行動計画）

【ポイント】

災害級の大雪による被害が予想される場合には、

- ① 富山地方気象台と連携し速やかに大雪対策本部等を設置し、状況把握のための情報を収集し、必要とされる情報を発信。
- ② 関係機関ごとの段階的な行動を共有し、円滑な連携のもと、速やかに対応。
- ③ 人命を守ることを最優先に、トップダウンにより迅速に外出自粛等の呼びかけや自衛隊への災害派遣要請等を実施。

	気象・被害情報 (気象台の行動計画を含む)	県、市町村(危機管理)	国、県、市町村、NEXCO (道路除雪対応)	自衛隊、警察、消防	交通関係 (鉄道、空港)	県民・企業
3日前	<ul style="list-style-type: none"> 早期天候情報 大雪に関する富山県気象情報3日程度先までに大雪の可能性がある場合 大雪に関する気象説明会の開催 必要に応じて市町村防災担当者向け解説資料の提供 	<ul style="list-style-type: none"> 全庁的な注意警戒の徹底 危機管理連絡課長会議(県)(大雪第1警戒本部) 配備体制増強やリエゾン派遣の検討 市町村との連携(予防的措置、避難所の除雪体制確認要請) 危機管理連絡会議等(市町村) 注意喚起情報の発信 交通機関の除雪体制確認 ドライバーに対し、車の相乗りや備品(チェーン、スコップ等)の準備を啓発 早めの帰宅や車の外出を控えるよう、呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> 除雪体制の構築 道路管理者間の情報連絡本部の準備および情報共有(以後継続) 気象情報の共有と職員の動員体制の確認 関係機関との連絡体制等確認・救援物資、支援体制の準備 予防的な通行止めの検討(NEXCO、国) 県境を跨ぐ広域迂回、運送日の調整について要請を検討(NEXCO、国) 	<ul style="list-style-type: none"> 危機管理連絡課長会議における情報共有 気象情報の確認 関係機関との連絡体制等確認 富山地本から随時第14連隊への情報提供(自衛隊) 部内における情報共有(警察) 	<ul style="list-style-type: none"> 大雪に向けた体制の事前準備 関係航空会社に運行予定確認(空港) 	<ul style="list-style-type: none"> テレビ、ラジオ、インターネット等による気象情報等の確認 資機材(車へのスコップ配備、飲料水、食糧等)を準備 タイヤ等の冬季装備(スタッドレスタイヤ、チェーン等)を装着・確認 荷物の配送計画の見直しの検討(運送事業者)
2日前<数時間前	<ul style="list-style-type: none"> 大雪に関する緊急発表(気象台、国合同発表) 県の危機管理連絡会議に参加 大雪注意報 積雪開始 	<ul style="list-style-type: none"> 初動体制の確立 危機管理連絡会議(県)(大雪第2警戒本部) 知事メッセージの発信等マスコミと連携した情報発信の強化 関係機関の招集(状況に応じて知事出席) 企業の臨時休業、学校の臨時休校など必要な呼びかけ 危機管理連絡会議等(市町村) 警報発令に伴う体制強化 要員の増員等 	<ul style="list-style-type: none"> 道路監視の強化と除雪出動の準備 職員配備、気象情報の収集・除雪業者への除雪配備指示 道路監視カメラで路面状況、交通状況を把握(以後継続) 通行規制情報(除雪作業を含む)、滞留情報、路面画像などを提供 機動的除雪実施の検討、スタック車両対応や拡幅・排雪作業の準備(県) 高速道路における予防的通行止めの関係機関との調整及び事前広報(NEXCO) 県境を跨ぐ広域迂回や運送日の調整について要請(NEXCO、国) 同区道路における巡回・監視強化(NEXCO) 要員の増員 車両の立ち往生等の監視 気象情報、道路状況等の情報の収集、共有 	<ul style="list-style-type: none"> 危機管理連絡会議における情報共有 非常招集体制強化、本部設置 必要に応じて災害警備連絡室又は災害警備本部設置 必要に応じて消防警備本部設置 気象台、道路管理者等との情報交換(警察) 県広報課と連携した県民への緊急車両のチェーン装着(消防) 富山地本から随時第14連隊への情報提供(自衛隊) 	<ul style="list-style-type: none"> 大雪に向けた体制の強化 降雪予測に応じた除雪計画及び遅延を含む運行計画の検討 降雪予測に応じた除雪体制準備(空港) 大雪対策本部会議の開催(あいの風) 計画遅延等の検討(JR、あいの風) 除雪作業会議・除雪実施 遅延を含む運行計画の実施 乗客への周知(HP、駅への掲示、報道発表) 	<ul style="list-style-type: none"> 不要不急な車利用の自粛を検討 早めの帰宅、テレワークや時差出勤等の検討 荷物の配送計画の見直し(運送事業者) 通行規制情報の確認
6~0時間前	<ul style="list-style-type: none"> 顕著な大雪に関する富山県気象情報※等 ホットラインによる連絡 JETT(気象庁防災対応支援チーム)を県、市町村の対策本部等に派遣 	<ul style="list-style-type: none"> 被害の未然防止 危機管理対策本部設置(県)(大雪対策本部) 知事メッセージ等、情報発信の一層の強化 関係機関の招集(知事出席) 積雪量の確認 被害状況の有無確認、共有 大雪対策本部設置等(市町村) 協定締結先への応援要請 通行止め措置等に関する情報共有、広報 状況により災害対策本部等設置 被害への対応 自衛隊への災害派遣要請(県) 災害救助法の要請(市町村)、適用(県) 他機関への応援要請 協定締結先への応援要請 	<ul style="list-style-type: none"> 大雪対策本部会議における情報共有 除雪状況、交通状況の確認 発生事象の確認、対応状況の報告 災害対策基本法に基づく道路区間指定の事前調整 拡幅・排雪作業や機動的除雪の実施(県) 通行規制情報(除雪作業を含む)等のHPやSNSで随時情報更新 リエゾン派遣(国)、受入れ 被害への対応 スタック車両の対応と復旧に向けた除雪 躊躇なき迅速な通行止め措置 災害対策基本法に基づく道路区間指定および広報 スタック車両の移動と拡幅・排雪作業の実施 滞留車両の台数・安否確認、物資配布等の調整 倒木等に伴う道路の通行止め措置と復旧 被害状況(孤立有無)、迂回路の把握 電線管理者への作業依頼 	<ul style="list-style-type: none"> 大雪対策本部会議における情報共有 交通状況の確認 発生事象の確認、対応状況の報告 リエゾン派遣(警察、自衛隊) 消防水利確保のための除雪(消防) 被害状況、安否状況確認及び救助活動等緊急体制 緊急時の有効道路確認 災害派遣部隊に対し、拠点候補地の調整等の実施(自衛隊) 現地対策本部におけるリエゾン派遣(警察) 	<ul style="list-style-type: none"> 大雪対策本部会議における情報共有 交通状況の確認 積雪による交通への影響監視等 遅延情報等のHPやSNSによる小まめな情報更新(交通機関) 運行再開計画の検討(あいの風) 軌道除雪と道路除雪の連携 被害への対応(交通機関) 除雪作業 乗客等の救助活動 食料、毛布等の配布 迅速な通行止め措置 	<ul style="list-style-type: none"> 安全な場所に避難 不要不急な車利用の自粛
被害発生	<ul style="list-style-type: none"> 災害級の大雪による被害発生 					

※「顕著な大雪に関する富山県気象情報」が発表される場合を想定

大雪タイムライン（大雪に関する緊急発表）

気象・被害情報 （気象台の行動計画を含む）

時間(目安)

2
日
前
〜
数
時
間
前

**大雪に関する緊急発表
（気象台、国、NEXCO合同発表）**

大雪タイムライン（県、市町村（危機管理対応））

県、市町村（危機管理）

初動体制の確立

危機管理連絡会議（県） （大雪第2警戒本部）

- ・ 知事メッセージプレス発表
- ・ 富山県防災WEB、富山県HP、
県HP緊急情報、県公式X、
県公式LINE 等で周知

- ・ **知事メッセージの発出等報道機関と連携した情報発信の強化**
- ・ 関係機関の招集
- ・ 企業の臨時休業、学校の臨時休校など必要な呼びかけ

危機管理連絡会議等（市町村）

大雪タイムライン（道路除雪対応）

国、県、市町村、NEXCO （道路除雪対応）

道路監視の強化と除雪出動の準備

- 職員配備、気象情報の収集
- 除雪業者への除雪配備指示
- 道路監視カメラで路面状況、交通状況を把握（以後継続）
- 通行規制情報（除雪作業を含む）、滞留情報、路面画像などを提供
- **機動的除雪実施**の検討、スタック車両対応や拡幅・排雪作業の準備（県）
- **高速道路における予防的通行止めの関係機関との調整及び事前広報**(NEXCO)
- **県境を跨ぐ広域迂回や運送日の調整について要請**(NEXCO、国)
- 高速道路における巡回・監視強化(NEXCO)

大雪タイムライン（自衛隊、警察、消防）

自衛隊、警察、消防

危機管理連絡会議における情報共有

- **非常招集体制強化、本部設置**
- 必要に応じて災害警備連絡室、又は災害警備本部設置
- 必要に応じて消防警備本部設置

- 気象台、道路管理者等との情報交換（警察）
- 県広報課と連携した県民への情報提供（警察）
- 緊急車両のチェーン装着（消防）
- 富山地本から随時**第14連隊への情報提供**（自衛隊）

大雪タイムライン（交通関係（鉄道、空港））

交通関係（鉄道、空港）

大雪に向けた体制の強化

- **降雪予測に応じた除雪計画及び運休を含む運行計画の検討**
 - 降雪予測に応じた除雪体制準備（空港）
 - 雪害対策本部会議の開催（あいの風）
 - 計画運休等の検討（JR、あいの風）
-
- 除雪作業会議、除雪実施
 - 運休を含む運行計画の実施
 - **乗客への周知（HP、駅への掲示、報道発表）**

大雪タイムライン（県民・企業）

県民・企業

- **不要不急な車利用の自粛を検討**
- **早めの帰宅、テレワークや時差出勤等の検討**
- **荷物の配送計画見直し（運送事業者・荷主）**
- **通行規制情報の確認**

大雪への備えについて

- 大雪に関する気象情報などの防災気象情報の収集、伝達に万全を期するとともに、職員の連絡体制や参集体制の再確認など、警戒体制を強化すること
- 災害が発生した場合には、被害の規模等を把握し、迅速かつ適切な応急対策を行うとともに、被害の状況等については直ちに防災・危機管理課へ報告されたいこと。

ドカ雪に伴う係留船の 浸水・転覆事故に注意！



令和3年1月12日 吉久船溜まり（富山県）



令和3年1月11日 有間川漁港（新潟県）



令和3年1月11日入善漁港（富山県）



令和3年1月12日吉久船溜まり（富山県）



令和3年1月14日府中物揚場（石川県）

令和2年度に発生した大雪に伴う係留船の浸水・転覆事故

令和3年1月8日～11日の富山、新潟上越地方における記録的大雪に伴い、積雪の重みによる係留船の浸水・転覆の船舶海難が多発した。

この期間の事故は新潟県で3隻、富山県で47隻で、石川県で1隻の九管区で合計51隻発生した。(令和2年度の大雪事故は、新潟県で4隻、富山県で47隻、石川県で1隻の合計52隻)

【石川県の大雪警報発表状況】

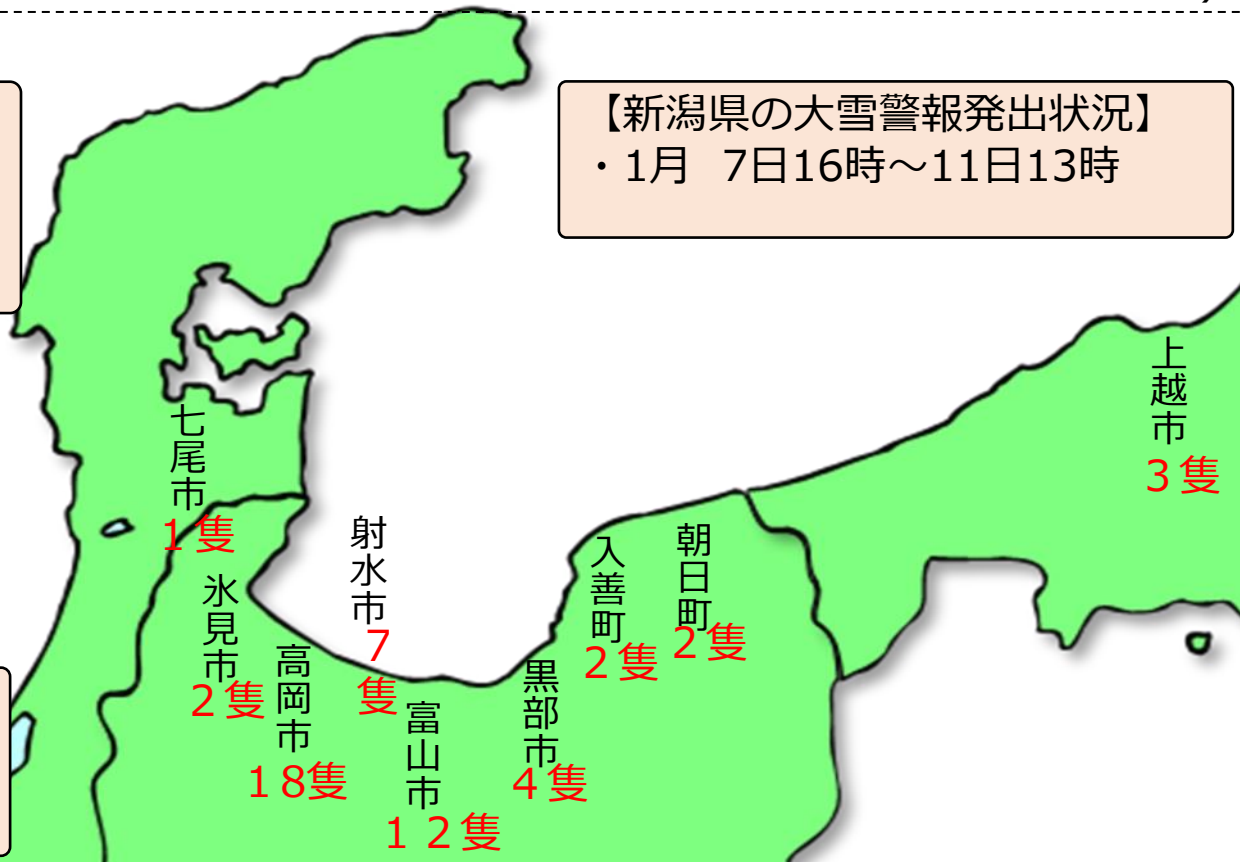
- ・1月7日16時～8日10時
- ・1月8日12時～10日11時
- ・1月10日16時～11日4時

【新潟県の大雪警報発出状況】

- ・1月7日16時～11日13時

【富山県の大雪警報発出状況】

- ・1月7日16時～9日9時
- ・1月9日11時～10日9時



積雪による事故防止対策

- ✓ 最新の**気象情報を入手**し、定期的な**係留状態の確認**を行いましょう！
- ✓ 「浸水・転覆」事故防止のため、船の除雪や次の対策を講じましょう！



- 早目の陸揚げ
- シートで覆う
- 重量物の取り外し
- 係留索の増強

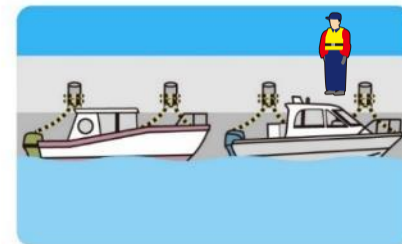


◆ 除雪作業時の注意事項

除雪作業等を実施する場合は、**複数人で早めの行動**に心がけましょう。

(過去事例)

- ・ 小型船舶に乗船しバランスを崩し、海中転落。
- ・ 雪の上で足を滑らせ、海中転落。
- ・ 岸壁と海との境界線が分からず海中転落。
- ・ 大雪で船舶までたどり着けず、除雪できずに船舶が転覆・浸水。
- ・ 所有者が遠方のため除雪できず、転覆・浸水。



冬がきたぞ！

雪が降るぞ！

あなたの船は 大雪対策できてますか？

富山県では、令和3年1月に100センチを超える積雪を記録し、**47隻**もの小型船舶が浸水・転覆する被害を受けました。浸水や転覆してしまうと、船体の引き揚げのほか、流出した油の除去や補償等で、多額の費用がかかります。

大雪による被害を出さないために！

1. **一気に30センチ以上積もる**
予報が出たら**嚴重警戒**！
2. 船体はできるだけ**陸上保管**を！
3. 除雪する時は、**救命胴衣**を着用し
安全を確保しながら**複数人**で！



他にも...

係留ロープの強化！

重量物を船から降ろす！

排水溝の詰まりを清掃！

等の対策もしましょう。

伏木海上保安部交通課 (TEL:0766-44-0196)

令和5年12月4日

富山県農業協同組合中央会 御中
全農富山県本部 御中
富山県農業共済組合 御中
各農林振興センター 御中
農林水産総合技術センター 御中

富山県農業技術課

積雪期間における農業施設及び果樹の管理対策について

11月21日に新潟地方気象台から北陸地方の向こう3か月の天候の見通しが発表されました。気温は高く、降雪量は少ないと見込まれているものの、今後の本格的な降積雪期を迎えるに当たり、農業施設や果樹の雪害防止のため、次の対策が徹底されるようご指導願います。

1 ハウス等農業施設の管理対策

<降雪前の事前対策>

- (1) ハウスに積もった雪の滑落を促進するため、ビニル表面のネット・遮光資材は取り除く。
- (2) 積雪により荷重が集中する箇所は、資材を使用してハウスを補強する(図1～4参照)。
- (3) 基礎部が腐食している場合は、パイプの交換や補強資材を活用し基礎部を強化する。
- (4) 加温設備のあるハウスでは、暖房装置が使用できるよう降雪期前に燃油残量や装置本体及び付帯装置(内張りカーテン等)の動作を確認しておく。
- (5) ハウス側面の散水による融雪を行う場合は、肩部には融雪パイプ(散水管)を設置し、均等に十分な散水量が確保できるか点検する。また、ハウス側面の積雪や屋根から滑落した雪が速やかに融けるよう、ハウス横には水を張った幅1m程度の浅い融雪溝を設置する。ただし、融雪水が多くなった場合、ハウス内への浸水を防ぐため、融雪溝の水位が上がりすぎないように排水路につながるなど排水対策を行う(図5参照)。
- (6) ハウス側面の積雪を除雪機で除去する場合は、ハウス周囲の障害物を取り除き、通路を確保する。
- (7) 畜舎等では、施設の防寒対策や水道管等の凍結防止に努める。

<降雪時の対策>

- (1) 加温設備のあるハウスでは、積雪前から内部被覆(内張りカーテン)を開放した上で暖房を行い(ハウス内温度4～5℃を目安)、屋根雪を滑落しやすくする。
- (2) 加温設備がない場合は、開口部を密閉し地熱で室温の上昇を促す。なお、家庭用ストーブなどを持ち込んで加温する場合は、内部被覆を開放し屋根雪を滑落しやすくする。その場合は、火災や一酸化炭素中毒に十分注意する。
- (3) ハウス側面の散水による融雪は、降り始めの早い段階から両側面を均等に行う。散水で空洞ができる場合は、融雪が進まなくなるので人力で空洞を崩す。なお、ハウスの屋根雪への散水は、積もった雪が水を吸収して重くなり倒壊を招くので絶対に行わない。
- (4) 施設全体又はハウスの軒高を超える積雪があった場合は、骨組みが完全に埋没しないうちに除雪を行う。

- (5) 屋根部まで積雪した場合は、重みが片側に偏らないようハウス両側を均等に除雪する。除雪は、①ハウスの肩部、②屋根部、③側面部の順に行う（図6参照）。
- (6) 融雪・除雪が追いつかず、最新の気象情報による積雪深の予報がハウスの耐雪強度を大きく上回ると想定される場合は、事前に被覆資材を切断除去する。

<積雪後の対策>

- (1) 降雪後の施設の確認・除雪作業は作業者の安全を最優先し、降雪が収まり、施設の安全が確保されてから行う。除雪を行う場合は複数人で作業を行うなど、安全確保に努める。
- (2) 降雪により施設に被害が発生した場合は、施設倒壊の可能性があるため内部への侵入は控え、降雪が収まり施設倒壊のおそれなくなったことを確認の上、点検・修復を行う。
- (3) 屋根や軒下・ハウス間に積もった雪は、次回の降雪に備えて速やかに除雪を行う。
- (4) 融雪パイプ（散水管）の使用後は水を抜き、凍結による破損を防止する。

2 果樹の管理対策

<降雪前の事前対策>

- (1) 収穫期を迎えているりんごは、速やかに収穫を行う。
- (2) 防風網、防鳥網は降雪前までに必ず除去する。
- (3) 幼木やりんごのわい化栽培樹では、支柱を立て、枝を縄等で結束する。
- (4) 立木仕立ての成木では、大枝単位の粗せん定を実施するとともに、冠雪で裂けそうな枝には支柱を入れ、樹体を補強する。
- (5) 棚仕立ての木では、誘引されている枝は全て縄を切り、必ず粗せん定を実施する。棚には中柱を補充し、さらに主枝の分岐部には支柱を入れて裂傷や損傷を防止する。
- (6) 幼木や苗木では、主幹部を稲わらや白色反射マルチシート等で被覆する等、凍害防止に努める。

<降雪時・積雪後の対策>

- (1) 大雪の際は、棚上や枝にたまった雪をふるい落とすとともに、主枝の分岐部分を露出させるために幹回りや樹冠下の雪踏みを行う。
- (2) 雪に埋まった側枝は掘り上げるとともに、樹冠下の雪踏みを行う。雪がしまってからでは効率が落ち雪害の発生が多くなるので、雪の軽いうちに行う。

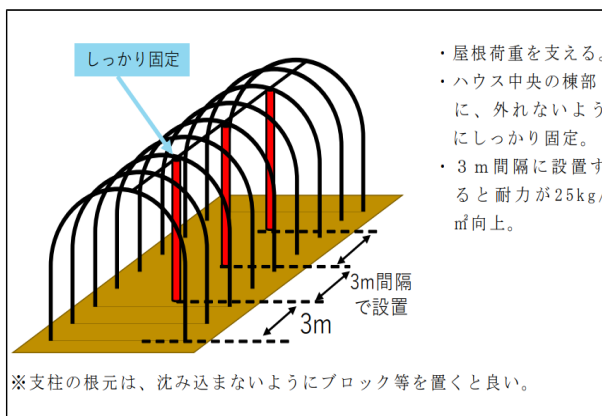


図1 中柱の設置による補強

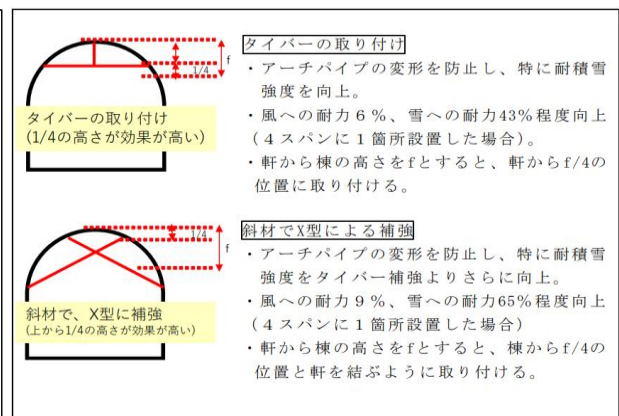


図2 タイバー及び斜材でX型による補強

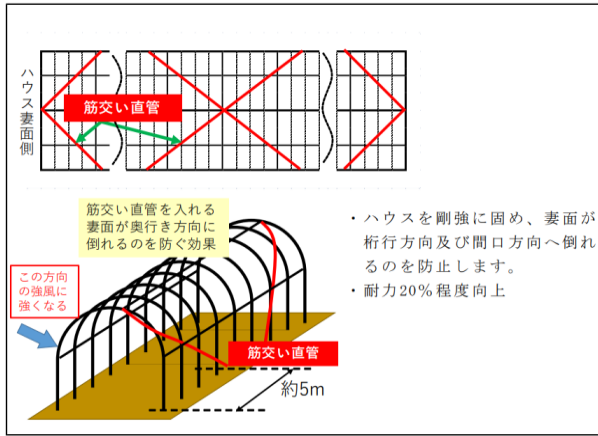


図3 筋交い直管による補強

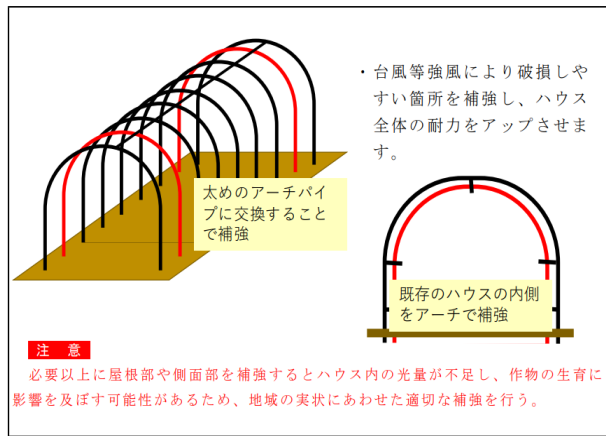


図4 筋交い直管による補強

出典：図1～4 雪害対策マニュアル（秋田県農林水産部）

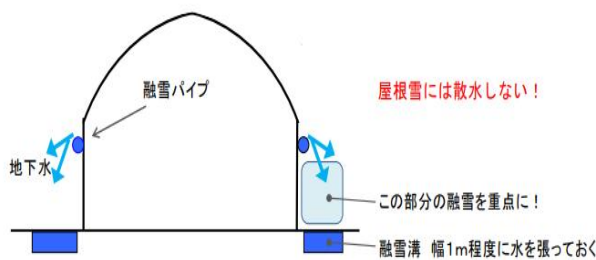


図5 ハウス側面の融雪パイプと融雪溝の設置図

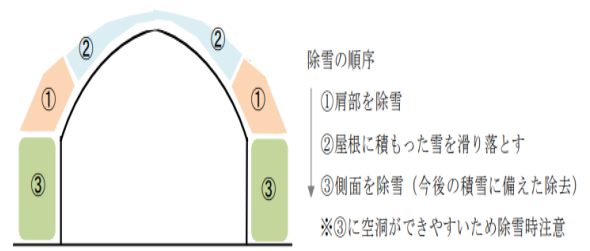


図6 屋根まで積もった雪の除雪順序

出典：図5～6 農業用ハウス雪害対策マニュアル改訂版（福井県農林水産部園芸振興課）

【参考】

季節予報（令和5年11月21日 新潟地方気象台発表）

北陸地方 3か月予報（12月～2月）

https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=160000&term=3month

向こう3か月の天候の見通し（北陸地方12月～2月）

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/kaisetsu/?region=010500&term=P3M>

事務担当

【農業技術課】

研究普及・スマート農業振興班

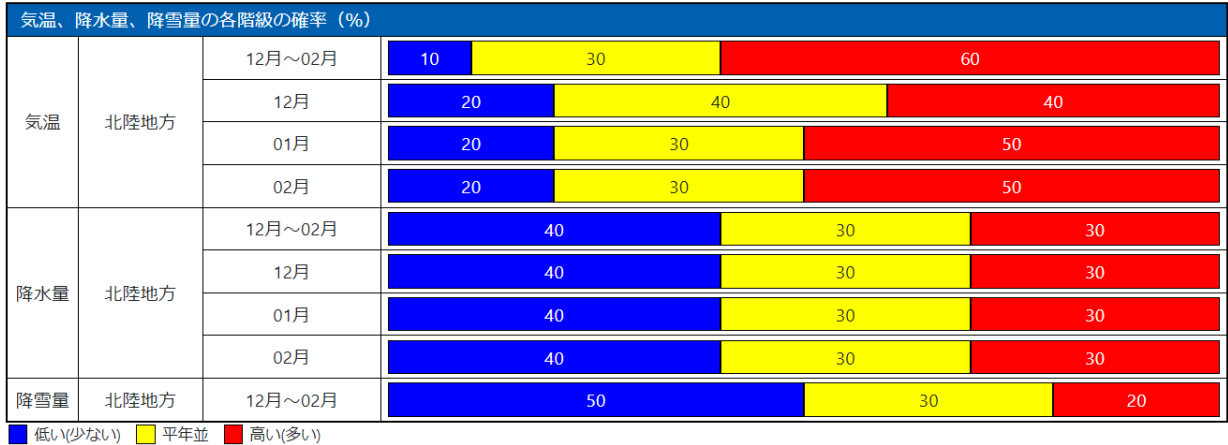
(076-444-3277)

広域普及指導センター

(076-429-5042)

北陸地方 3か月予報（12月～2月）

北陸地方 3か月予報（12月～02月）		
2023年11月21日14時00分 新潟地方気象台 発表		
12月～02月	気温	平均気温は、高い確率60%です。
	降雪量	降雪量は、少ない確率50%です。
12月	天候	平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。
	気温	気温は、平年並または高い確率ともに40%です。
01月	天候	平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。
	気温	気温は、高い確率50%です。
02月	天候	平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。
	気温	気温は、高い確率50%です。



向こう3か月の天候の見通し（北陸地方 12月～2月）

3か月予報（2023年11月21日発表）の解説 新潟地方気象台

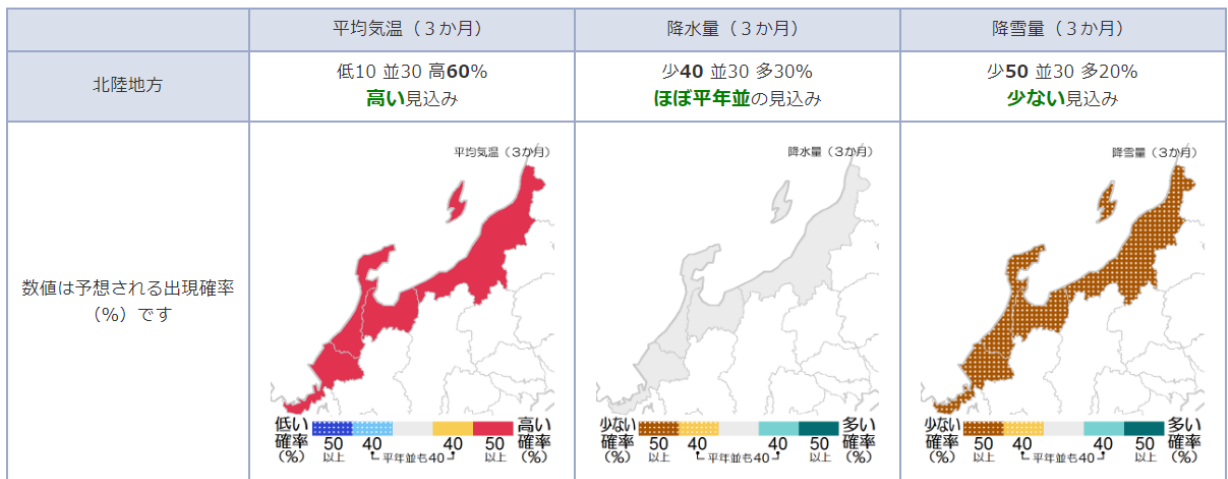
向こう3か月の天候の見通し 北陸地方（12月～02月）

予報のポイント

- 冬型の気圧配置が弱く寒気の影響を受けにくいいため、向こう3か月の気温は高く、降雪量は少ないでしょう。

この時期に影響の大きい北極振動の予想は難しく、現時点では考慮できていませんので、予報には不確実性があります。常に最新の1か月予報等をご覧ください。

3か月の平均気温・降水量・降雪量



知事メッセージ

令和 5年12月19日
富山県知事 新田 八朗

令和5年12月18日（月）、気象庁等による大雪に関する合同緊急発表が行われました。北陸地方では21日（木）から22日（金）頃にかけて冬型の気圧配置が強まり、警報級の大雪となる可能性があります。また、高速道路や国道では、状況次第では一部区間で通行止めなどが行われることがあります。

県では、関係機関と連携の上、道路等の除雪作業を実施することとしていますが、大雪となった場合には、車両の立ち往生や大渋滞の発生が懸念されるので、

- ・ 県民の皆様には、車での不要不急の外出を控えていただくこと
- ・ 企業の皆様には、早めの帰宅やテレワーク等を実施いただくこと
- ・ 運送事業者や荷主の皆様には、荷物の運送計画の見直しや通行規制情報を確認いただくこと

について、ご検討いただきますようお願いいたします。

併せて、県民の皆様には、除雪作業や屋根の雪下ろしを行う際には、安全に十分注意して行うようお願いいたします。

引き続き、最新の気象・交通情報の確認をお願いいたします。